

令和8年度発行「書道I」評価規準例

科目の目標

- (1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようとする。
- (2) 書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようとする。
- (3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

(高等学校学習指導要領 P.157)

「書道I」の評価の観点の趣旨（例）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』31ページより

「書道I」の内容のまとめごとの評価規準例

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>「A表現」 （1）漢字仮名交じりの書及び 〔共通事項〕</p> <p>ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p> <p>・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・目的や用途に即した効果的な表現の技能を身に付けている。 ・漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成について構想し工夫している。 ・目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 ・名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 	

「A表現」 (2)	<p>〔共通事項〕</p> <p>ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。</p> <p>イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 意図に基づいた表現について構想し工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。
漢字の書及び〔共通事項〕	<ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けています。 古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付けています。 		
「A表現」 (3) 仮名の書及び〔共通事項〕	<p>〔共通事項〕</p> <p>ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。</p> <p>イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けています。 連綿と単体、線質や字形を生かした表現の技能を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 意図に基づいた表現について構想し工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。
「B鑑賞」 (1) 鑑賞及び〔共通事項〕	<p>〔共通事項〕</p> <p>ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。</p> <p>イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 漢字の書体の変遷、仮名の成立等について理解している。 書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

※〔共通事項〕については「評価規準として設定する必要はない。」と「「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料」内で注記されているが、参考とできるように全ての内容のまとめごとに追記している。

【単元ごとの評価規準例】

分野	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書写から書道へ	書写で学んできたこと 書道で学ぶこと 用具・用材 姿勢・執筆法	知識 表現 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。	表現 ・中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。
			技能 ・目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。	
漢字の書	漢字の書の成立と変遷 拓本	知識 ・共通事項 鑑賞 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書体の変遷、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。		鑑賞 ・書のよさや美しさを甘受し、漢字の書体の変遷や書の伝統的な鑑賞方法や形態について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。。
	楷書の特徴 表現を比べよう 「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」「雁塔聖教序」「自書告身」 コラム 唐の四大家 「牛橛造像記」「鄭羲下碑」 コラム 海を超えてきた仏教と王羲之の書 参考 隅寺心経	知識 ・共通事項 表現 ・楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。	表現 ・楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 鑑賞 ・楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・楷書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
			技能 ・楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、楷書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。	
	行書の特徴 コラム：王羲之「蘭亭序」「争坐位文稿」「風信帖」 コラム：三筆から三跡へ	知識 ・共通事項 表現 ・行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。	表現 ・行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 鑑賞 ・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・行書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・行書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。

	技能	<ul style="list-style-type: none"> 行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けていく。 		
漢字の書	知識	<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 	表現	表現
		<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 草書・隸書・篆書の各古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 	<p>草書・隸書・篆書の各古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。</p>	<p>草書・隸書・篆書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>
		<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 	<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 草書・隸書・篆書の各古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 草書・隸書・篆書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> 草書・隸書・篆書の各古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けていく。 		
	知識	<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 	表現	表現
		<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 	<p>漢字の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し工夫している。</p>	<p>自身の表現の意図に基づく表現、漢字の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>
	技能	<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 	<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 漢字の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けていく。 		
	知識	<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 		鑑賞
		<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立について理解している。 		<ul style="list-style-type: none"> 仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 	表現	表現

仮名の書	平仮名の単体 変体仮名 連綿	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>知識</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 	<p>・仮名の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>・仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
		<p>技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。 		
	「蓬萊切」「高野切第三種」「関戸本古今和歌集」	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通事項 <p>知識</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 	<p>・仮名の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>・仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
全体構成 参考 三色紙の散らし書き		<p>技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。 		
		<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通事項 <p>知識</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、書の古典の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 	<p>・仮名の書の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し、工夫している。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。

		技能	<ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。 		
	創作—古筆を生かそう— 鑑賞—書の美や風趣を味わおう— コラム 受け継がれる古筆	<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し、工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書の作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
		技能	<ul style="list-style-type: none"> 仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。 		
漢字仮名交じりの書 の変遷		<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 			鑑賞
		<p>知識</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の文字と書の伝統と文化について理解している。 			<ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
	表現を比べよう 表現の工夫1 線による表現 表現の工夫2 用具・用材による表現 表現の工夫3 古典を生かした表現 表現の工夫4 紙面構成	<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の效能について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 自身の表現の意団に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
		技能	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 		
	創作	<ul style="list-style-type: none"> 共通事項 	表現	表現	

漢字仮名交じりの書	<p>一言葉と書を調和させよう —鑑賞— —書の美や風趣を味わおう—</p>	知識	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 	<p>・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効能について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
		技能	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。
生活に広げる コラム 著作権	<p>生活に広げる コラム 著作権</p>	知識	<p>・共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や社会における書の効能について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
		技能	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。
篆刻・刻字	<p>篆刻と落款 創作—落款印を刻そう— 鑑賞 —篆刻の美や風趣を味わおう— 創作 —好きな言葉を彫ろう—</p>	知識	<p>・共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 篆刻・刻字の用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆等との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、篆刻・刻字の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 篆刻・刻字の各古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し、工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 篆刻・刻字の各古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 自身の表現の意団に基づく表現、篆刻・刻字の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 篆刻・刻字のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
		技能	<ul style="list-style-type: none"> 篆刻・刻字の古典に基づく基本的な用筆・運筆等の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けていている。 		

※各单元の「知識・技能」には、評価規準として設定はしていないが、下記〔共通事項〕も評価において配慮できるようにする。

- 〔共通事項〕
- 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。
 - 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。